

技 術 概 要

技術名称	けい酸塩系表面含浸材CS-21ネオ	NETIS登録番号	CG-160013-A
問合せ先(開発会社)	株式会社アストン 技術部 担当：谷村 成	電話番号	086-255-1511
問合せ先(九州統括)	株式会社計測技研 営業部 担当：高島 一顕	電話番号	092-939-2606

けい酸塩系表面含浸材

CS-21

NeO

ネオ

NETIS 登録 No. CG-160013-A

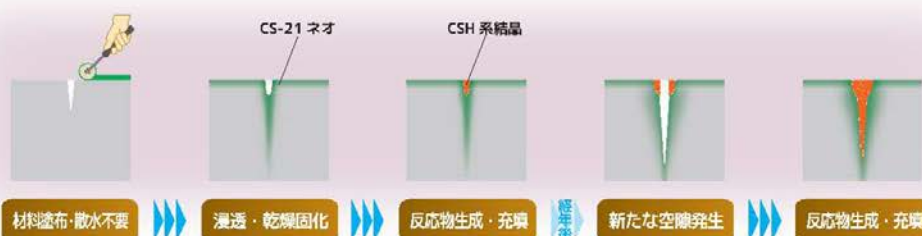


製品概要

主成分：けい酸ナトリウム
 外 観：無色透明
 pH値：11.0～13.0
 比重（密度）：1.10～1.14 (g/cm³)
 乾燥固形分率：15.0～20.0%
 荷 姿：20kg ポリ缶

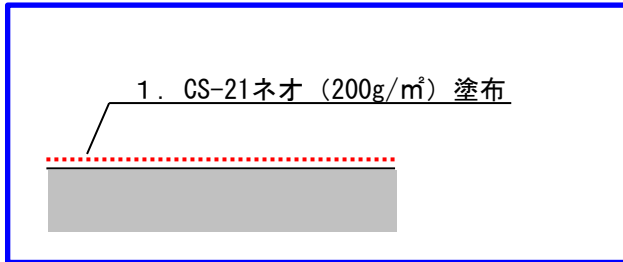
< 新設コンクリートの品質・耐久性向上対策に >

CS-21ネオは、新設コンクリートの表面保護に適した反応型けい酸塩系表面含浸材です。硬化したコンクリートに塗布し含浸させることで、生成される反応物により表層部を緻密化します。経年後新たに発生する微細ひび割れ等の空隙も継続して充填するため、かぶりコンクリートを長期にわたり健全に保ち、耐久性を向上させます。

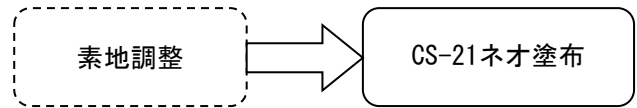


けい酸塩系表面含浸材 **CS-21ネオ** (NETIS登録番号CG-160013-A)

◆標準工程概要図



施工手順



* 素地調整：高圧洗浄、簡易清掃など

設計価格：1,300円/m²

◆何について何をやる技術なのか?

新設など表層部の比較的健全なコンクリート構造物に対する表面保護を目的とした液体材料。

硬化コンクリートに塗布浸透させることで、初期段階では乾燥固形分および反応生成物による表層部を緻密化し、長期的には未反応の主成分が水酸化カルシウムとの反応を繰り返すことで、微細ひび割れ等の空隙を充填する。

◆期待される効果は?(新技術活用のメリットは?)

材料の浸透性を高めることにより、従来の反応型けい酸塩系表面含浸材塗布時に必要であった散水を伴う工程を不要とし施工性を改善したことにより、工期を短縮しコストを縮減する。

◆適用可能な範囲/特に効果の高い適用範囲

新設コンクリート構造物(セメント成分を含むコンクリートおよびモルタル面)

- ・新設コンクリート構造物(現場打ちコンクリート、プレキャストコンクリート[二次製品]など)
- ・目視では視認し難い微細ひび割れや、打継目などの劣化の進行が懸念される部分

◆適用できない範囲

セメント成分を含まないもの(樹脂コンクリートなど)

既に浸透性吸水防止材などが塗布され、撥水性が付与されたコンクリート



<http://www.cs21.jp>

◆適用にあたり、関係する基準

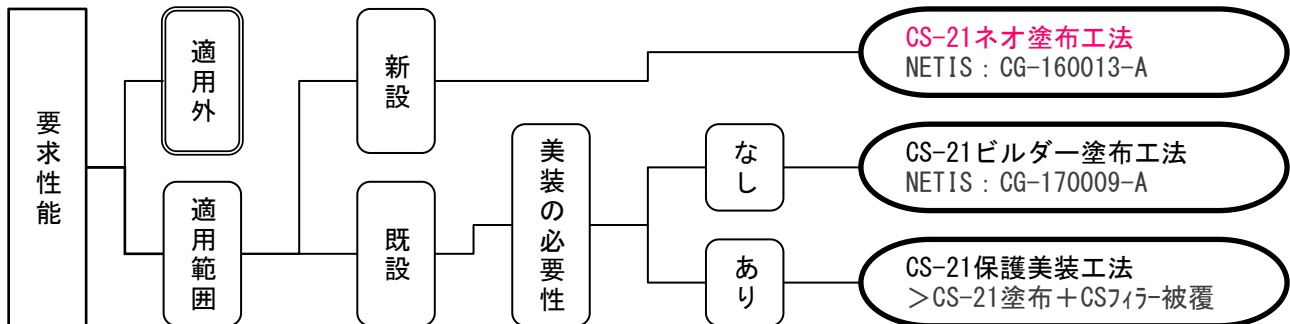
土木学会発刊 コンクリートライブラリー119 表面保護工法設計指針(案)

> 工種別マニュアル編pp143~187 > 表面含浸工マニュアル(けい酸ナトリウム系表面含浸材)

土木学会発刊 コンクリートライブラリー137 けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針(案)

> 反応型けい酸塩系表面含浸材

◆CS-21シリーズ製品による表面保護工法の選定フローチャート(例)



適用範囲：中性化/塩害/凍害抑制対策(新設から劣化過程が潜伏期段階までの既設に対し、単独で適用する場合)

適用外：ASR/化学的侵食

※躯体防水の場合は、従来のCS-21を適用【旧CB-020055、期間満了につきNETIS登録終了(2017年3月末まで)】

平成 29 年度「新技術・新工法説明会」プログラム

宮崎県：宮崎市民文化ホール

【開催日】平成 29 年 11 月 10 日（金）

- | | |
|---|-------------|
| ■ 挨拶
九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 課長 有江 浩一 | 10:20~10:25 |
| ■ 新技術情報提供システム（NETIS）の活用状況等について
九州地方整備局 九州技術事務所 技術開発対策官 小柳 典親 | 10:25~10:45 |
| 【質疑応答】 | 10:45~10:55 |
| ■ 「NETIS 登録技術」のプレゼンテーション
1. マイコン内蔵静電容量式 IT ポンプ【KK-130042-A】
2. けい酸塩系表面含浸材 CS-21 ネオ【CG-160013-A】
3. RCG インナーシール【KK-100013-VR】
4. コンクリート構造物の断面修復材料「ゴムラテシリーズ」【QS-150017-A】
5. Tn-p 工法【KT-070035-VR】 | 10:55~11:55 |
| 【質疑応答】 | 11:55~12:00 |
| 〈休憩〉（ブース展示見学時間） | 12:00~13:00 |
| ■ i-Construction について
九州地方整備局 企画部 施工企画課 課長補佐 坂元 豊久 | 13:00~13:20 |
| 【質疑応答】 | 13:20~13:30 |
| ■ 「NETIS 登録技術」のプレゼンテーション
6. スーパーロック工法【KK-150010-A】
7. テラメッシュ工法【KT-150023-A】
8. ニューレスプ工法【QS-110014-V】
9. リンクアップゲート【KK-170022-A】
10. 3次元モデルを用いた構造物トレーサビリティシステム【KK-110010-A】 | 13:30~14:25 |
| 【質疑応答】 | 14:25~14:30 |
| 〈休憩〉（ブース展示見学時間） | 14:30~14:45 |
| ■ 「NETIS 登録技術」のプレゼンテーション
11. SW ライナー工法（製管工法）【KT-150034-A】
12. 骨伝導非常電話機【TH-160018-A】
13. 天の川 LED 光源ユニット【QS-160011-A】
14. 防鳥ネット【QS-160033-A】 | 14:45~15:30 |
| 【質疑応答】 | 15:30~15:35 |
| 〈休憩〉 | 15:35~15:40 |
| ■ 「NETIS 登録技術」のプレゼンテーション
15. アスファルト加熱保温 BOX【CB-100030-VE】
16. ヒノダクタイルジョイントα【QS-150024-A】
17. パルテム・フローリング工法【KK-080018-V】
18. TB 工法（タッチボンド工法）【KK-070004-VE】 | 15:40~16:25 |
| 【質疑応答】 | 16:25~16:30 |
| ■ 「NETIS 登録技術」のブース展示 | 10:20~16:30 |